

2020 年度 授業計画(シラバス)

学 科	理学療法士学科		科目区分	専門分野	授業の方法	講義演習
科目名	理学療法治療学 I-A		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	60 (2) 時間(単位)
対象学年	2年		学期及び曜時限	前期	教室名	302 他
担当教員	馬庭 春樹 ほか	実務経験とその関連資格	理学療法士として急性期病院に勤務経験あり。呼吸認定療法士取得。島根大学医学部において医科学修士を取得。			
《授業科目における学習内容》						
整形疾患に対する理学療法を、その疾患特有の評価から治療テクニックまで、実習を交えながら学ぶ						
《成績評価の方法と基準》						
筆記試験や出席、レポート提出、グループワークでの総合評価とする						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
理学療法テキスト 運動器障害理学療法学 I II(15レクチャーシリーズ) 標準整形外科学 第13版 配布資料						
《授業外における学習方法》						
教科書を用いて講義内容の予習・復習をする。						
《履修に当たっての留意点》						
教科書等の忘れ物がないように注意し、課題等は提出期限を厳守すること。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	運動器系理学療法概論について学ぶ	教科書 配布資料	教科書等を用いて講義内容の箇所を読んでおく。	
		各コマにおける授業予定	オリエンテーション(運動器系理学療法概論)			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	高齢者の4大骨折の評価と治療について学ぶ	教科書 配布資料	教科書等を用いて講義内容の箇所を読んでおく。	
		各コマにおける授業予定	高齢者の4大骨折の評価と治療1			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	高齢者の4大骨折の評価と治療について学ぶ	教科書 配布資料	教科書等を用いて講義内容の箇所を読んでおく。	
		各コマにおける授業予定	高齢者の4大骨折の評価と治療2			
第4回	演習形式	授業を通じての到達目標	整形外科的テスト(上肢)が実践できる	教科書 配布資料	教科書等を用いて講義内容の箇所を読んでおく。	
		各コマにおける授業予定	整形外科的テスト1(上肢)			
第5回	実習	授業を通じての到達目標	整形外科的テスト2(下肢)が実践できる	教科書	教科書等を用いて講義	

5 回	官 形 式	各コマに おける 授業予定	整形外科的テスト2(下肢)	教科書 配布資料	内容の箇所を読んでお く。
--------	-------------	---------------------	---------------	-------------	------------------

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	演習形式	授業を通じての到達目標	整形外科的テスト3(体幹)が実践できる	教科書 配布資料	教科書等を用いて講義内容の箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	整形外科的テスト3(体幹)		
第7回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	必要な情報を収集し、理学療法に何をききたいしているのかを考えることができる	教科書 配布資料	教科書等を用いて講義内容の箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	CASE 1 理学療法における臨床意思決定過程 (面接・情報収集)		
第8回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	検査・測定前のおおまかに正常か否かを判別する内容を学ぶ	教科書 配布資料	教科書等を用いて講義内容の箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	CASE 1 理学療法における臨床意思決定過程 (スクリーニング)		
第9回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	検査・測定項目を列挙し、必要な情報を入手することができる	教科書 配布資料	教科書等を用いて講義内容の箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	CASE 1 理学療法における臨床意思決定過程 (検査・測定)		
第10回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	収集した情報や知見を統合して、対象者の状況を解釈できる	教科書 配布資料	教科書等を用いて講義内容の箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	CASE 1 理学療法における臨床意思決定過程 (統合と解釈)		
第11回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	対象者に特異的で、その状況に密接に関連し、生活において有意義な対象者中心の目標を設定できる	教科書 配布資料	教科書等を用いて講義内容の箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	CASE 1 理学療法における臨床意思決定過程 (目標設定と介入計画)		
第12回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	様々な介入を実施する段階で、経過記録(SOAP)について学ぶ	教科書 配布資料	教科書等を用いて講義内容の箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	CASE 1 理学療法における臨床意思決定過程 (介入)		
第13回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	介入前と介入後の変化について考察できる	教科書 配布資料	教科書等を用いて講義内容の箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	CASE 1 理学療法における臨床意思決定過程 (帰結評価)		
第14回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	得られた情報の原因や結果、影響する因子などについて推論して形成し、その仮説を検証するための項目を追加することができる。	教科書 配布資料	教科書等を用いて講義内容の箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	CASE 1 理学療法における臨床意思決定過程 (推論と仮説形成)		
第15回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	必要な情報を収集し、理学療法に何をききたいしているのかを考えることができる	教科書	教科書等を用いて講義

15回	演習形式	各コマにおける授業予定	CASE 2 理学療法における臨床意思決定過程 (面接・情報収集)	教科書 配布資料	内容の箇所を読んでおく。
授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第16回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	検査・測定前のおおまかに正常か否かを判別する内容を学ぶ	教科書 配布資料	教科書等を用いて講義内容の箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	CASE 2 理学療法における臨床意思決定過程 (スクリーニング)		
第17回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	検査・測定項目を列挙し、必要な情報を入手することができる	教科書 配布資料	教科書等を用いて講義内容の箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	CASE 2 理学療法における臨床意思決定過程 (検査・測定)		
第18回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	収集した情報や知見を統合して、対象者の状況を解釈できる	教科書 配布資料	教科書等を用いて講義内容の箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	CASE 2 理学療法における臨床意思決定過程 (統合と解釈)		
第19回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	対象者に特異的で、その状況に密接に関連し、生活において有意義な対象者中心の目標を設定できる	教科書 配布資料	教科書等を用いて講義内容の箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	CASE 2 理学療法における臨床意思決定過程 (目標設定と介入計画)		
第20回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	様々な介入を実施する段階で、経過記録(SOAP)について学ぶ	教科書 配布資料	教科書等を用いて講義内容の箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	CASE 2 理学療法における臨床意思決定過程 (介入)		
第21回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	介入前と介入後の変化について考察できる	教科書 配布資料	教科書等を用いて講義内容の箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	CASE 2 理学療法における臨床意思決定過程 (帰結評価)		
第22回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	得られた情報の原因や結果、影響する因子などについて推論して形成し、その仮説を検証するための項目を追加することができる。	教科書 配布資料	教科書等を用いて講義内容の箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	CASE 2 理学療法における臨床意思決定過程 (推論と仮設形成)		
第23回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	必要な情報を収集し、理学療法に何をききたいのかを考えることができる	教科書 配布資料	教科書等を用いて講義内容の箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	CASE 3 理学療法における臨床意思決定過程 (面接・情報収集)		
第24回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	検査・測定前のおおまかに正常か否かを判別する内容を学ぶ	教科書 配布資料	教科書等を用いて講義内容の箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	CASE 3 理学療法における臨床意思決定過程 (スクリーニング)		

第25回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	検査・測定項目を列挙し、必要な情報を入手することができる	教科書 配布資料	教科書等を用いて講義内容の箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	CASE 3 理学療法における臨床意思決定過程 (検査・測定)		
授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第26回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	収集した情報や知見を統合して、対象者の状況を解釈できる	教科書 配布資料	教科書等を用いて講義内容の箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	CASE 3 理学療法における臨床意思決定過程 (統合と解釈)		
第27回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	対象者に特異的で、その状況に密接に関連し、生活において有意義な対象者中心の目標を設定できる	教科書 配布資料	教科書等を用いて講義内容の箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	CASE 3 理学療法における臨床意思決定過程 (目標設定と介入計画)		
第28回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	様々な介入を実施する段階で、経過記録(SOAP)について学ぶ	教科書 配布資料	教科書等を用いて講義内容の箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	CASE 3 理学療法における臨床意思決定過程 (介入)		
第29回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	介入前と介入後の変化について考察できる	教科書 配布資料	教科書等を用いて講義内容の箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	CASE 3 理学療法における臨床意思決定過程 (帰結評価)		
第30回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	得られた情報の原因や結果、影響する因子などについて推論して形成し、その仮説を検証するための項目を追加することができる。	教科書 配布資料	教科書等を用いて講義内容の箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	CASE 3 理学療法における臨床意思決定過程 (推論と仮説形成)		
		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
		授業を通じての到達目標			

		各コマに おける 授業予定			
		授業を 通じての 到達目標			
		各コマに おける 授業予定			